

提言書

令和5年12月5日

池田町長 安井 美裕 様
池田町地域公共交通活性化協議会
会 長 餌取 光一 様

池田町町内会連合会

会長 福村 豊



町民が利用しやすいコミュニティバス(あいバス)の運行と 住民主体の移動支援活動に対する支援のお願いについて

平成26年度10月から開始された池田町コミュニティバス(通称あいバス)については、通院や買物など高齢者等の交通手段として欠かせないものになっております。しかしながら、度重なる運行ルートの見直しにより利便性が下がっているという声も聞かれております。平成25年度に、自主的に池田町が実施する実証運行に乗車モニターとして積極的に参加し、池田町長に結果を提言書としてまとめて提出した経緯があります。町では令和5年度に町内4地区において住民意見交換会を開催し、住民の皆様方の交通課題を把握する予定と伺い、町内会連合会として再度コミバス乗車モニター(実施期間令和5年9月19日～10月23日)を実施致し乗車した感想や意見を集約致しました。その結果、10町内会の町内会役員、福祉関係者の皆様など合計77名から貴重なアンケートの提出をいただき臨時総会を開催し、町民のコミュニティバスの利用に向けた関心とサービスへの期待について下記のとおり確認させていただいたところです。ぜひ結果を参考にし、サービス向上のためご検討のほど宜しくお願い申し上げます。また、今後高齢化と人口減少の進行を鑑み、今回のアンケート結果からもコミュニティバスでは対応しきれないニーズが散見されていることから、住民主体の移動支援の必要性も感じているところですので、今後池田町社会福祉協議会とも連携し新たな取り組みにつきましてもできる範囲で協力して参りたいと考えておりますので、住民主体の移動支援につきましてもご支援を賜りますよう宜しくお願いいたします。

記

以下は、今回のチェック項目から特筆すべき点についてまとめております。
アンケートの詳細につきましては別添報告書をご参照ください。

- ① バス停について(大きさや時刻表の表示方法など)

初めて乗る方にはややわかりにくい表示であるとの声あり。(文字の大きさ、色合い)表示位置としては小柄な方、円背の方が見上げるにはやや高い。しかし、慣れればわかるとの声もある。

② あいバスの車両について(乗り心地やサイズ感など)

車両のクッション性がないとの声が多数あり。路面または車両の問題か確認が必要かと思われる。特に後部座席での揺れの大きさが指摘されている。

また、人ひとり分には十分だが、荷物などを持っての乗降となるとやや手狭に感じる方が多い。

③ バスの便数について(1日7便、1周約70分の利便性かどうか)

各地域を小回りするルートとなっているため、ある程度時間がかかるのは仕方がないという反面、行きと帰りでは時間が大幅に違うことの不便さは残る。

④ バスのダイヤについて(スタート時刻、昼休憩、終了時間、土日祭日休など)

土日祝日の運行、また昼時間の運行を希望されている方が多い。月1回でもあれば利便性が高まるのではとの見方あり。

南1丁目地域在住の方からは最終便を池田駅前にしてほしいとの要望が多い。

⑤ フリー乗降について(便利に利用できたか否かなど)

満足度は非常に高い。家の前での乗降が可能な方はタクシーのように使うこともできる。

⑥ 運行経路について(路線や地図のわかりやすさなど)

初めて乗る方やほとんど乗らない方が多かったこともあり地図から複雑さを感じる方が多い。(細かなルートを運行しているため)色合いの見にくいものもある。

⑦ 片側運行について(行きと帰りの乗車時間が極端に違う場合など)

一方通行かつ1台運行のため、時間がかかるとの声が多い。現在の利用実績および運行ルートの事情を鑑みれば事前によく時間を確認し、利用するほかないとの意見あり。住んでいる地域によっては、往路、復路でのりば・降り場を変えることで時間短縮して使えるエリアがあることもわかった。時間短縮のため逆回りの車両を追加できないかという声もある。

⑧ 料金について(乗りやすい料金設定についてなど)

1回100円で乗降できるのは非常に満足度が高い。

⑨ 待合サロンについて(どのようなサロンなら利用するかなど)

ROCOCOサロン(毎週火曜日池田町社協内ROCOCOで開催)と混同している方あり。
待合サロン自体を知らない方が多い。

利用者が多いマックスバリュに待合サロンを求める方が多い。基本的には雨風をしのげ、
座ってゆっくりできる所を望んでいる。

⑩ その他

ハード面から利用される方の人間関係を含めたソフトの部分まで幅広く意見あり。詳細に
ついては報告書を参照ください。